

目標達成計画

作成日:平成 28年 3月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みで、地域の民生委員様や地域協力委員の方々の参加が少ない。意見が出やすいテーマへの働きかけ、会議進行、記録の取り扱いに工夫し、活性化を図る。	活気ある運営推進会議ができる。	民生委員様や警察の方、地域の協力委員様に文書で参加をお願いしていく。テーマは運営推進会議の前に検討をしていく。	6ヶ月
2	23	利用者の馴染みの関係や関係機関の把握、入居時からの変化を記録し、より深く利用者を理解し、利用者の思いを把握してケアプランにつなげていく。	センター方式を使用し、利用者様の思いに近いケアプランの作成をしていく。	センター方式にて人物像の把握を行い、ご利用者様が納得のいくプランの作成をしていく。ご家族等にお話を聞き、インフォーマルとフォーマルのサービスを把握していく。	6ヶ月
3	40	食事の栄養バランスを栄養士等からアドバイスをもらう。	今の献立を継続していく。	カロリー計算等は前向きに検討していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5		#NAME?			ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。